

Synfora、日本オフィスのジェネラル マネージャを任命

2009年11月19日、カリフォルニア州マウンテンビュー発 – 革新的な高位合成ツールで世界のニーズに応え、成長を続ける Synfora, Inc.は本日、日本オフィスのジェネラル マネージャとして新井 雅之を任命しました。新井は日本における Synfora の営業、マーケティング、サポートおよび事業開発全般を統括します。

「日本は高位合成ツールによる複雑な SoC および FPGA の生産性問題解決の先端を担ってきました。そして過去数年間、Synfora の PICO C Synthesis ツールの日本での導入は大きな伸びを記録しています。」 Synfora の社長兼 CEO、Simon Napper はこのように語っています。「新井氏は EDA および合成分野において、大手ベンダーとスタートアップ、日本と米国の両方で 20 年以上の経験を持っています。彼のような人に日本オフィスを任せることにより、当社は急速な成長のペースを維持し、日本のお客様に最適なサポートをご提供することができるでしょう。」

新井は Synplicity の日本における最初の社員であり、2000 年から 2008 年まで日本法人の社長として日本の FPGA 合成市場を開拓してきました。Synplicity 以前には、Mentor Graphics Japan の役員として営業全般を統括し、それ以前には Compass Design Automation の日本法人の代表でした。また、日本の大手商社で米国の技術系スタートアップ企業を日本に紹介し、Gateway Design のツールおよび Synopsys の合成製品を日本市場に紹介した経験を持っています。

「Synfora の PICO 高位合成プラットフォームは、設計規模が拡大し、複雑化するなかで日本企業が技術的リーダーシップを拡大するために重要なツールとなるでしょう。」新井 雅之はこのように述べています。「日本のお客様が PICO 設計ツールの優れた結果品質と、最高の抽象度による生産性向上によるメリットを引き続き活用していただけるよう尽力してまいります。」

Synfora について

Synfora 社は複雑なシステム オン チップ (SoC) ならびに FPGA の設計に使用する高位合成ツールのリーディング プロバイダです。Synfora の PICO C Synthesis ツールは大規模かつ複雑なサブシステムの設計者に最高レベルの設計抽象化による生産性の向上を提供します。Synfora は世界中のオーディオ、ビデオ、画像処理、ワイヤレス、セキュリティ IC 設計市場の顧客に製品を提供しています。Synvora の株主には、ATA Ventures、Foundation Capital、U.S. Venture Partners、Wafra、Xilinx が含まれます。Synfora についての最新情報は <http://www.synfora.com> をご覧ください。

#

プレス向け注記：

新井 雅之の写真をご希望の方はお知らせください。

プレスお問い合わせ先：

PR for Synfora – Cayenne Communication LLC

Michelle Clancy, 252-940-0981, michelle.clancy@cayennecom.com